

かがやき

～一人一人が輝くように～



期末考査も終わり、早いものでもう、7月です。1年の半分が終わりました。新年を迎えたとき、新年の抱負を書いたと思います。自分で誓った抱負は達成されつつありますか。それとも全く達成されていませんか。学年で取り組んだレベルアップ運動や期末考査も終わり、けじめもなく、過ごすことのないように、この後も一人一人が目標達成に向けて学校生活を送ってほしいと思います。

保護者の皆様、先日は、育成会主催の学年懇談会にお忙しい時間にも関わらず、多くの方々に出席いただきありがとうございました。学校でのお子様の様子や取り組み、そして、今後の課題などもお伝えすることができ、私たち学年スタッフも生徒の更なる成長に向けて取り組んでいきたいと思っています。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

腰塚勇人先生の「命の授業」から学んだこと

6月27日(土)土曜授業で、腰塚先生に来校していただき、講演を聴くことができました。

とつても有意義な時間となりました。また、今後の自分の在り方や生き方、仲間との関わり方についてもどうあるべきか、深く考えるいい機会をいただいた講演会にもなりました。印象深いキーワードをまとめました。自分の中のドリー夢キラーが前に出そうなとき、これらの言葉を思い出してください。

♪ 自分と人のドリー夢メーカーになること、ドリー夢キラーは要らない。



パワーチャージャー、リスクテーカー、
モデル、ほっとマン、ON人 になろう！

・自分の中にいるドリー夢キラーは人前には出さない。

♪ い…きる
の…びる
ち…から

命とは自分の可能性、あきらめない力

『人生は今日の積み重ね』

(1学年主任 辻 里美)

レベルアップ運動

1学年委員会

6月8日(月)～19日(金)までの2週間実施しました。この学年が更に素晴らしいチームになるために今現在足りない部分をレベルアップさせていく運動です。

レベルアップポイントは

- ①元気の挨拶
- ②時間を守る
- ③正しい授業態度

100ポイントに達したら、キャラクターシールがもらえます。

1位 2組 (789ポイント)
2位 4組 (783ポイント)
3位 1組 (762ポイント)



7・8月の行事予定



< 7月 >

- 1日 (水) 期末考査3日目・生徒会委員会
- 4日 (土)、5日 (日) 県選手権大会 (陸上)
- 13日 (月) 新川古代神踊り練習
- 15日 (水) 球技大会
- 17日 (金) 防煙指導
- 18日 (土) 竜宮祭り街流し
県選手権大会 (サッカー、
男女ソフトテニス、女バスケ)
- 19日 (日) 県選手権大会 (サッカー、
男女ソフトテニス、女バスケ)
水泳、女バド、柔道、男卓球)
- 20日 (月) 県選手権大会 (水泳、男女卓球)
- 21日 (火) ~ 23日 (木) 保護者懇談会
- 23日 (木) 給食最終日、体育大会結団式
- 24日 (金) 終業式、壮行会
- 25日 (土) 県民体育大会、通信陸上
- 26日 (日) 県民体育大会
県吹奏楽コンクール
- 27日 (月) 夏季休業

< 8月 >

- 2日 (日) 資源回収
- 4日 (火) ~ 6日 (木) 北信越大会 (福井県)
- 18日 (月) ~ 19日 (火)
生徒会リーダー研修会
- 28日 (金) 全校登校日
合唱リーダー研修会
- 31日 (月) 全校登校日

9月の行事予定

- 3日 (木) 体育大会予行
- 5日 (土) 体育大会
- 7日 (月) 振り替え休業日
- 12日 (土) 土曜授業
- 19、20日 (土、日)
新川地区新人大会

♪♪♪ 合唱コンクールの曲 ♪♪♪

- 1組 Tomorrow
- 2組 大切なもの
- 3組 Let's Search For Tomorrow
- 4組 未来へのステップ
- 5組 マイバラード
- 6組 OMNIBUS STAR
光年の旅

合唱コンクールは10月に行われます。

高山新聞コンクール集計結果

5月の校外学習で学んだことや体験したことを
班ごとに壁新聞にまとめました。

- 金賞 5組6班
- 銀賞 2組3班
- 銅賞 1組4班
4組3班



「命の授業」を聴いて

腰塚先生の話聞いて、自分の命は大切なんだなあと改めて実感させられました。話の中でも「自分の命の使い方は、自分が決める。『今』は自分が決められる。」という言葉があり、人生は何があっても変えようという意志があれば、よい方に進んでいくというように僕は感じました。また、生きていく上でドリー夢メーカーはなくてはならない存在だということが分かりました。例えば悩んでいるときに、一緒にいると元気になる人や、最後まで一緒になって頑張っている人が周りにいれば、勇気がもらえて、自分もあきらめずに頑張ろうという気持ちになります。だからドリー夢メーカーは大切な存在だと思います。僕もドリー夢メーカーになって人を励ましてあげたり、最後まで共に頑張ったりしていきたいと思いました。また、「自信」とは「自分」のことを「人」に言うと話された時、自分のことを人に言うことは自信があるとも言われたので、これからは人の気持ちや考えを感じとり、悩んでいる人を助けることのできる人間になりたいと思いました。最後に「口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう」「目は人のよいところを見るために使おう」「手足は人を守るために使おう」「耳は人の話を最後まで聞くために使おう」「心は人の痛みを知るために使おう」という言葉を受け、これからこの5つの使い方を生きていく上で実行していきたいです。

(1組 美谷 佳寛)

僕は、命の授業を聴いて、もし今、自分に生きることをあきらめようと思うことが起きたら、自分がどういう行動をとるかとても考えさせられました。腰塚先生が「命は自分の可能性をあきらめない力」、「人生は今日の積み重ね」と言っていたように、生きていくことがどれだけ素晴らしい事か、体が自由に動く事がどれだけ幸いかよく考えて生きていきたいです。そして、自分がしっかり周りの人の気持ちを考え、誰かのドリー夢メーカーになって、その人に勇気や元気を与えて喜ばせる人になりたいと思います。さらに、口は感謝を言うために、目は人のよいところを見るために、手と足は人を守るために、耳は最後まで聞くために、心は人の痛みをわかるために使っていこうと思います。

(2組 石川 大翔)

今日の授業では、今まで気付かなかったことがたくさんありました。その中でも特に心に残ったことが3つあります。

1つ目は「応援される人になろう」です。隠れて不平や不満・悪口を言ったら周りの人達まで嫌な気分させてしまい、応援しようと思っても応援する気がなくなってしまう。しかし、笑顔で誰にでも「ありがとう」と言ったら、ずっと一緒にいたいなと思ったり、応援してあげようという気持ちになるからです。

2つ目は「当たり前でできることが幸せ」です。腰塚先生は最初は首から下が全く動かなかったもので、自分で食事ができなかつたり、お風呂に入れなかつたりと身の回りのことを全て人にやってもらっていました。しかし、だんだん回復して体が動くようになると、箸が持てる、食事ができるなどの私たちが当たり前に行っていることに喜びを感じたそうです。失ってはじめて気付くありがたさがあるので、普段から当たり前に行っていることを面倒だと思わないようにしていきたいです。

3つ目は「5つの誓い」です。「1、口は励ます言葉や感謝の言葉を伝えるために使おう。2、目は人のよいところを見るために使おう。3、耳は人の話を最後まで聞くために使おう。4、手足は人を助けるために使おう。5、心は人の痛みを分かるために使おう。」でした。5つの誓いを守るように、「人」を「自分」に置き換えて考えるとしっかりできると思うので実行していきたいです。

今日の授業では質問がたくさんあり、考える部分が多かったです。しっかりこの宿題に取り組みたいです。

(3組 中島 彩夏)

自分が当たり前と思っていることが、人によっては当たり前じゃないかもしれない。だからこそ生きていく中で1つ1つの行動を大切にしていこうと思いました。けがをする前と後でこんなにも気持ちの変化があり、人との接し方や命の大切さが分かるのはなんだかすごいと思い、自分のことも大事にできているし、家族や仲間のことも大事にしている事がものすごく伝わってきました。腰塚先生にいくつもの奇跡が起きたのは、自分自身があきらめず、夢をもっていたことや、生徒たちの温かい思い、家族や周りの人の支えがあったからこそ起きたんだと思います。だからこの話を聞いて、自分を必要としてくれたり、大切に思ってくれている人がいるのはいいなと思いました。「助けて」と言う言葉は簡単に使える言葉ではないと思うので、誰かが「助けて」と言える空気をつくってあげないといけないと思います。腰塚先生の周りにはそういう空気をつくってくれる人がたくさんいたので、私もクラスにそういう空気をつくりたいです。それでみんなが笑顔で過ごしてほしいです。今の私にはドリー夢キラーの方が多いかもかもしれません。でも、自分の中にはちゃんとドリー夢メーカーがいるので、これから先「ありがとう」をたくさん言って自分の中のドリー夢メーカーを増やしていきたいです。

命の大切さ、思いやり、家族や仲間の大きな存在、言葉の大切さをたくさん教えて下さった腰塚先生に「ありがとう」を伝えたいです。私には大切な友達がいるので、ずっと仲よくしていきたいです。
(4組 高原 涼)

小学校の時、命の授業を受けて、今日で2回目の授業でした。今日改めて命の大切さを感じることができました。最初に話をしている人を元気にできる、聞く人の運動についてお話しされたとき、私もすっかり友達や家族の話を聞いているかと思いました。これからは、話をしている人にうなずくなど、しっかり最後まで話を聞いていこうと思います。命の授業で「言わなければ、伝えなければ人は分からない」と言っておられました。私はあまり自分の意見を人に言うことがなかったのでしっかり伝えられるような人になりたいと思いました。また、「自信」とは「自分」のことを「人」に「言う」や、「感動」とは「感」じたら「動く」など大切なことを教えて下さったので、その言葉を忘れないようにしたいです。「オリンピック実験」では、自分が言った言葉だけで、こんなに力の強さなどが変わってくるのでびっくりしました。だから、私もネガティブな発言はあまり使わず、元気で明るいドリー夢メーカーになりたいと思います。そして5つの誓い「目は人のよいところを見るために使おう」「口は人に励ます言葉を言うために使おう」「耳は人の話を聞くために使おう」「手足は人を助けるために使おう。」「心は人の痛みを分かるために使おう。」を大切にしていき、みんなが嬉しい気持ちになれるよう頑張っていきたいと思っています。

(5組 松木 楓華)

腰塚先生の話聞いて、命は当たり前にあるわけではないし、いつどんな事があるか分からないから絶対に大切にしなければならぬと思いました。また、夢をもっている人は得だと思いました。夢があると苦しい時に夢を叶えたいと思い、新たに希望が生まれるかもしれません。夢をもっているとその夢に向かって一生懸命毎日を生きていけると思うからです。

腰塚先生が決めた5つの自分への約束

目は人のよいところを見るために使おう

は人の話を最後まで聞いてあげるために使おう

人を励ましたり、人に感謝の気持ちを伝えるために使おう

手足は人を助けるために使おう。

心は人の痛みが分かるために使おう

この5つは人のためだけでなく、自分にも当てはまるものだと思います。苦しいとき助けてくれる人がいること。自分を必要としてくれる人がいること、どちらもありがたい事で、生きる意味にもなると思います。だから、自分を傷つけないこと、誰かを傷つけないこと、これは人間としてとても大切なことだと学びました。これからは、命が人生の全てと気付いたので自己責任で、一生懸命、楽しく生きていきたいと思っています。命がどれだけ大切かすごく感じた時間でした。たくさん学べて本当によかったです。



(6組 津幡 柚希)